

令和4年度 政務活動費支出整理簿

経費項目	広報費		(会派名 生活者ネットワーク)
整理番号	月 日	支 出 額 (円)	支 出 内 容
1	2月3日	37,142	市議会通信臨時号発行代
小 計			備 考
合 計		37,142	

領収書添付用紙

経費項目 *該当費目に○をつけてください。

整理番号

1

調査研究費		【内容説明欄】
視察研修費		
広報費	○	
広聴費		
資料作成費		
資料購入費		
事務費		

2023/02/06 11:14

ネット印刷の raksul [ラクスル] | 名刺、チラシ...印刷

領収書

整理番号 1



日付: 2023年2月03日
領収書番号: R-230203635422

生活者ネットワーク 様

ラクスル株式会社

〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビル 1F
tel: 03-4577-9200 mail: contact@raksul.com

¥37,142-

但し 商品代として
上記金額を正に受領いたしました。

ご注文番号	商品概要 / 商品仕様	部数	出荷日	金額
230203635422-01	(市議会通信臨時号) チラシ・フライヤー,A4,両面カラー,光沢紙(コート),標準: 90kg	16,000部	2023年 2月4日	¥33,465
注文内容:				商品: ¥33,465
				領収書郵送: ¥300
注文合計:				¥33,765
消費税:				¥3,377
ご請求合計金額:				¥37,142
お支払い方法:				コンビニ支払い

ひとりにしない！子育て・介護

生活者ネットワーク

市議会通信

臨時号

発行日 2023年2月7日

発行責任者/後藤 ゆう子

〒202-0014 西東京市保谷町6-25-1-102

TEL 042-453-4121/FAX 042-410-0014



「なぜ議会に戻ってきたの」「専業主婦になった方がいい」 ありえない女性蔑視発言に、生活者ネットワークは強く抗議します！

2023年1月23日、かとう涼子と後藤ゆう子の3期目スタートとなる西東京市議会の初日全休前に、小峰和美市議から後藤ゆう子に対し、明らかに女性蔑視と受け取れるハラスメントがありました。

看過しがたい行為に対し、生活者ネットは抗議文を提出。この問題を個人の問題に矮小化せず、ハラスメントを許さない市議会をつくるきっかけとすべく、研修及びハラスメント防止指針・条例等の提案を行ってまいります。

緊急アクション

ハラスメントを もう見過ごさない！ 社会を変えるアクション を起こそう！

ヨーロッパでは女性の首相が軽やかに
リーダーシップを発揮する時代。

でも私たちの国ではいまだに男性優位の政治が続き、ハラスメント発言もなくなりません。
そんな時代遅れの社会と政治を、私たちのアクションで変えていこう！
もう黙らない！わきまえない！

【日時】2023年2月18日（土）午後2時～4時 【参加費】無料

【講師】皆川 満寿美 さん（中央学院大学准教授/社会学、ジェンダー研究）

【報告】後藤 ゆう子（西東京市議会議員/生活者ネットワーク）

【場所】パスレル保谷 2Fイベントルーム（西東京市泉町3-12-25）

【定員】20名 ※オンライン併用（オンラインは人数制限なし）

【申込方法】お名前、連絡先メールアドレス、リアルかオンラインかをお書きの上、以下の
アドレスにお送り下さい。お電話でも受付けます（042-453-4121）。

【申込先アドレス】nishitokyonet@gmail.com 【締切日】2月16日（木）

西東京市議会議員 小峰和美様

2023年1月24日

西東京・生活者ネットワーク代表 広瀬郁美

ハラスメント行為に対する抗議文

2023年1月23日、西東京市議会全体会開始前に、生活者ネットワークの後藤ゆう子議員に対し、小峰和美議員から「なぜ議会に戻ってきたの」「あなたは議会人ではない」「専業主婦になったほうがいい」といった不適切発言がありました。

これまでも小峰議員から後藤議員に対しては、同様の発言が続いておりましたが、これらが女性蔑視発言かつ明確なハラスメント行為であることから、生活者ネットワークとして小峰議員に強く抗議するものです。

過去に受けた発言の中には、「議員に向いていない」「あなたはおうちに帰ってクッキーを焼いていたほうが良い」といった、性的役割分業を固定化する発言も見られたことは、ジェンダー平等を標ぼうする生活者ネットワークとして、看過できません。また、これらの発言が言論の府である議会で行われていることは、西東京市議会全体の品位に関わる重大な問題であると考えます。

小峰議員におかれましては、自己の発言を振り返り、二度とこのような行為がなされぬよう、生活者ネットワークとして申し入れます。

朝日新聞、読売新聞
時事通信からも取材
を受けました！



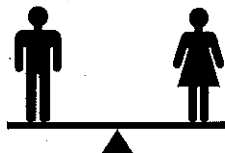
←お申込み
フォーム

いまさら聞けない！ 「ジェンダー平等」ってなんのこと？

ジェンダーとは、「男の子は青、女の子はピンク」といった社会的イメージや「男は仕事、女は家庭」と言った性別役割分担イメージを指す言葉です。男女の身体的な差ではなく、社会や文化の中でつくられてきた「男は、女は、こうあるべき」という考え方が社会的性別＝ジェンダーです。

「女のくせに」と言った露骨な差別発言は昔よりは聞かなくなりました。一方で、家事・子育て・介護はいまだに女性中心。そして政治や経営など大事な意思決定の場に女性の参画はまだまだ進んでいません。さらにこのコロナ禍で、非正規やシングル、DVなど、弱い立場の女性はますます追い詰められています。

だれもが平等に、責任も権利も機会も分かち合い、あらゆる物事を一緒に決めていくのがジェンダー平等です。とりわけ、女性が自分のことを自分で決め、生きる力を身につけることはジェンダー平等社会をつくる上でとても大切なことなのです。



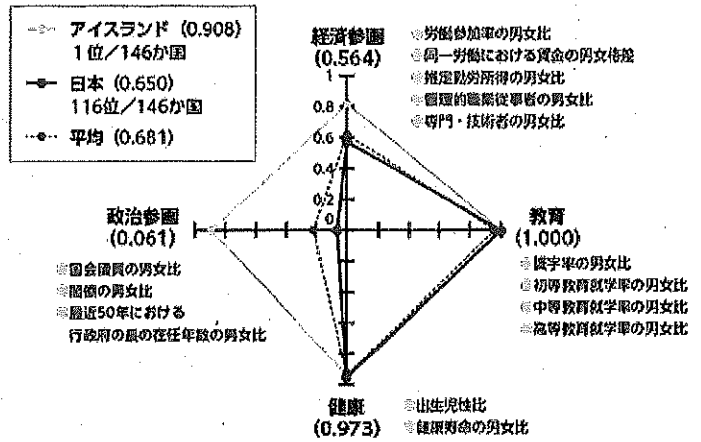
※ジェンダーギャップ指数とは…
スイスの非営利財団「世界経済フォーラム」が毎年公表。数値が0に近いほど男女不平等。日本は世界に比べ「経済参画」「政治参画」の値が低い。



世界と比べても「男女不平等」 ジェンダーギャップ指数でみる 日本の現状

2022年の日本のジェンダーギャップ指数は146か国中116位。主要7か国中最下位です。ジェンダー平等が世界的に進む中、スピード感の遅い日本との差はどんどん広がっています。

とりわけ遅れているのが、政治分野や経済分野への女性参画。西東京市議会議員の女性比率は、昨年末の市議選で28人中7人（25%）から9人（32%）へと7ポイントアップしましたが、西東京市役所の女性部長はゼロ。まずは私たちの足元から変えていこう！



(備考) 1. 世界経済フォーラム「グローバル・ジェンダー・ギャップ指数2022」より作成
2. スコアが低い項目は赤字で記載
3. 分野別の順位：経済(121位)、教育(1位)、健康(63位)、政治(139位)

[出典：内閣府男女共同参画局HP]

ゆう子と涼子の「かしまし放談」

「これだから、」と言われちゃう。

今こそ正していかなければ、議会の中のハラスメント。

ゆう子 私へのハラスメント発言が、大きく報道されてちょっとびくびくしてる。

涼子 朝日新聞を皮切りに、読売新聞、時事通信からも取材を受けたよね。

ゆう子 「あまりに非常識」「今の時代にありえない」「専業主婦をバカにしている」など、市民からの反響は物凄く大きかったし、激励のメッセージもたくさんもらったよ。でも私としては、新聞では報道されなかったけど「議会に何で戻ってきたの？あなたは議会人ではない。」と言われたのがすごいショックだった。

涼子 まるで「あなたは議員として不適格だ」と言わんばかりの発言だね。同じ発言を、例えば別の男性議員に言えるんだろうか。

ゆう子 私に投票してくれた有権者の方にも失礼やわ。でもな、私がその場で「コレはハラスメントです」と、毅然とした態度を示さへんかったんも良くなかったと反省もしてる。

涼子 言い返したら面倒なことになるんじゃないか、と黙ってしまふことは私もあった。以前、別の男性議員に「生活者ネットワークは奥様の政治ごっこ」と言われたのは忘れられない。

ゆう子 ものすごく腹立ったよね。でも、やっぱりその場では言い返せへんかった。

涼子 二度とそんな事言わせないよう、仕事で見返してやる！と思っちゃった。でも、男性に認められるように働くってこと自体が、男性社会を再生産する発想だったと今は思う。そんな発言を許す風土自体を変えていくべきだった。

ゆう子 黙ってたら議会も社会も変わらへんね。市議会が市民に信頼されるためにも、今回のハラスメント発言を個人の問題にとどめてはあかんと思う。議会全体の問題として取り組まなあかん。当選早々に大きな宿題をもらったね。一緒に頑張ろう！

